

健康支援と社会保障制度

専門基礎分野

授業科目	健康教育	講師	氏名	①幡本夏実 ②中島可織	開講年次	単位・時間					
			所属	①訪問看護ステーション ②専任教員							
			実務試験	①臨床看護師・保健師 ②臨床看護師							
科目のねらい	人々の健康維持のために必要な保健、医療、福祉における各種機関の役割と連携について理解する。さらに健康教育の基本的な知識と教育指導技術を身に付ける。										
到達目標											
知識・技術	<ol style="list-style-type: none"> <li>様々な組織の間でのネットワーク、そして協働について理解し、述べることができる。</li> <li>健康とは何かについて理解し、自己の言葉で説明できる。</li> <li>各地域の保健所業務を見学し地域の現状を知ることができる。</li> <li>保健所業務について理解し、具体的に列挙できる。</li> <li>地域における救急医療体制の現状を知り、述べることができる。</li> </ol>										
思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> <li>看護職者として必要な医療や看護に関連する社会のシステムを図示できる。</li> <li>看護師の業務を中心として、他の医療スタッフとの業務の関係性について把握したうえで多職種での連携のあり方についてグループ討議ができる。</li> <li>1～3次までの予防教育を知識を得、健康指導プランを実践できる。</li> </ol>										
主体的学習態度	<ol style="list-style-type: none"> <li>グループワークや討議に積極的に参加し、意見交換ができる。</li> <li>課題について自己で調べることができる。</li> </ol>										
科目評価	定期試験(筆記) 50% レポート及びワークの提出内容50% 合計100%										
テキスト	ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障③ 社会福祉と社会保障 (メディカ出版)										
参考文献	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度④ 看護関係法令 (医学書院) ナーシンググラフィカ 健康支援と社会保障② 公衆衛生 (メディカ出版)										
回数	教育内容	教育方法			講師	関連科目	留意事項				
		講義	演習	その他							
1	1. 健康教育とは	○			幡本夏実	ICTの基礎 情報科学 社会福祉 社会保障 公衆衛生 地域と暮らし 地域生活支援 各実習					
2	2. 1次、2次、3次予防とは	○									
3	3. 健診(乳幼児、特定、歯科健診)	○									
4	4. エイズ、肝炎、結核、性病、伝染病棟の置ける保健所業務における予防検診 予防接種法	○									
5	5. 職種と機関 1) 医師 2) 薬剤師 3) リハビリ 4) 管理栄養士 5) ソーシャルワーカー 6) 検査技師 7) 保健師 その他	○			中島可織		講義中にグループワークでそれぞれの職種の業務と役割について調べる。				
6	6. 保健所業務(母子、老人、歯科、精神保健センター)と役割	○					各自の居住地域にある保健所を見学し保健所業務を見学し実際を知る。				
7	7. 保健所業務をまとめ、他の施設との関連を図示して発表		○	○			中島可織	それぞれの役割と業務をまとめ、互いに情報共有する。			
8			○	○							
9	8. 救急医療サービス 1) 救急医療体制の歴史と各段階を知る 2) 救命救急センターの現状 3) 医療圏とは	○	○					中島可織	身近な体験を使ってそれぞれ1・2・3次予防教育プランを作成		
10		○	○								
11	9. 健康予防的視点を使ってシミュレーション(1次・2次・3次予防教育の実践プラン作成)	○							中島可織	それぞれの役割となり、シミュレーションする。	
12			○								
13	10. 教育指導場面のシミュレーション		○							中島可織	
14			○								
15		11. まとめ	○								